

文化力の旅 旅鶴プラン300

謙信が愛した越後の山河(2)

奈良時代の畿内七道は、分水嶺を中心に日本列島の構造・骨格に沿う。越後は、新潟・糸魚川から東の中央地溝帯の西縁と重なり、畿内から見れば大いなる自然を畏敬し暮らす東国蝦夷との境界線。仏教は自然と習合し東遷、上杉謙信は武事を神仏に、慈愛を山河にまた重ねた。

この季節のご紹介は、
特にございません。

新潟県に登山口があり、頂上付近の豊富な高山植物や原生林に覆われた日本百名山の一つ、巻機山。南魚沼一帯は上田庄と呼ばれた。直江兼続の育った上田庄の曹洞宗の寺院・雲洞庵。奈良時代に開基され、室町時代、関東管領の上杉家が再興。第十世、北高全祝和尚に、上杉謙信、武田信玄ともに師事する。敵に塩を送るはこのつながり。

この季節催事情報特にございません。



(左)雲洞庵 赤門 写真提供:雲洞庵 (右)巻機山 写真提供:南魚沼市



巻機山 登山口
(問合せ)南魚沼市役所産業振興部商工観光課
TEL:025-773-6665
雲洞庵
新潟県南魚沼市雲洞660
TEL:025-782-0520

旅鶴倶楽部
会員特典

この季節のご案内は特にございません。



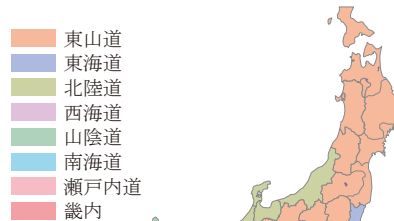
白崖宝生禪寺
写真提供:関興寺

この季節のご紹介は、
特にございません。

南魚沼市の最上山関興寺は、中世期信州・佐渡・能登・越中・越後の五カ国に北越鎮護の道場として立つ。謙信没後の跡目争い「御館の乱」の兵火のため諸堂が焼失。江戸時代、米沢関興寺より萬源和尚を迎え、山地から現在の地に移した。安永5(1776)年に建てられた本堂、庭園は、近世禅宗寺院の美と中世の北越を鎮護する気風をまた伝える。

この季節催事情報特にございません。

関興寺
新潟県南魚沼市上野267 TEL:025-783-2111
(開)境内自由 (休)無 (料)無



畿内七道とは
日本列島は実はひとつの地層ではなく、2億5000万年前から堆積した陸や海の地層が北や南、西や東から集まりかさなりあって出来ている。1300年前大和政権が律令国家となり、その日本の成り立ちにそって各地方を区分したのが畿内七道だった。

旅鶴倶楽部
会員特典

この季節のご案内は特にございません。

北陸道

瑞龍寺
富山県高岡市関本町35
☎0766-22-0179
涅槃会 涅槃だんごまき
平成24年2月15日(水)

「仏涅槃図」を掛け、お釈迦様最後の説法「遺教経」などを読誦し法要を行う。11日の寺内団子作りの、無病息災、災難除けのお守りにと大変ご利益がある涅槃団子が撒かれる。

「こねこのびっち」より
小さな絵本美術館蔵

北陸道

石川県七尾美術館
石川県七尾市小丸山台1-1
☎0767-53-1500
ハンス・フィッシャーの
世界展
平成24年2月24日(金)~4月15日(日)

絵本『こねこのびっち』の作者ハンス・フィッシャー。彼自身の子どもたちに贈る手描き絵本や出版絵本の下絵・原画・初版本などに、版画や色鉛筆画を加え約200点を紹介。

北陸道

石川県立美術館
石川県金沢市出羽町2-1
☎076-231-7580
「古美術優品展
—山川コレクションを中心とした茶の湯の美—」
平成24年1月4日(水)~2月5日(日)

国宝色絵雄香炉を筆頭に、石川県立美術館古美術部門の根幹をなす山川コレクションから山川家三代庄太郎氏の没後50年に際し、数寄者山川家の伝来品を中心に展示公開される。

つながりあう日本三十六景畿内七道の文化施設をご紹介します



国宝 上杉家文書 伊達政宗書状
所蔵・写真提供 米沢市上杉博物館

天地人の 実像を知る文書

伊達政宗から上杉景勝の戦勝を祝い送った書状。会津の芦名氏・山形県の最上氏と政宗は対立、景勝は芦名氏とは微妙な関係。利害を共にした景勝と政宗との友好を示すとともに戦いの駆け引きの実像を示す。米沢市上杉博物館では「天地人」上杉景勝、直江兼続ゆかりの歴史と文化を中心に紹介、また狩野永徳作の国宝洛中洛外図屏風(上杉本)の原本を通常春・秋の年2回公開する。

米沢市上杉博物館

山形県米沢市丸の内1-2-1 TEL:0238-26-8001
(開)9:00~17:00 (休)4~11月 毎月第4水曜、12~3月 毎週月曜(祝日の場合は翌日) (料)大人400円、高校生200円、小中生100円(企画展料金は別途必要)



旅鶴倶楽部 責任編集「旅鶴プラン300」
スタイルカフェ・ドット・ネット

〒541-0053大阪市中央区本町2-5-7 大阪丸紅ビル1F TEL:06-6264-7140

今回ご紹介する文化施設の催事につきましては、東日本大震災の影響で一部に変更する可能性もございます。最新の情報は、右のサイトでご確認を!



東日本大震災 文化施設応援サイト

未曾有の事態でも、文化として歴史を守っているのがいる。ここをかきわて、がんばろう日本!

協力:白立山輪王寺 龍蔵光弘頂筆書置 (山形県・1998)

旅鶴 応援 検索

平成23年4月15日開設